

The NARA Physical Therapy Association News  
奈良県理学療法士会ニュース

第135号

平成24年4月20日発行

発行：奈良県理学療法士会ニュース編集部  
編集：奈良県総合リハビリテーションセンター リハビリテーション科  
発行所：〒631-0846 奈良県奈良市平松1丁目30-1  
事務局：奈良県立奈良病院 リハビリテーション室内  
編集長：栗本 尚樹（奈良県総合リハビリテーションセンター リハビリテーション科）  
ホームページ：[http://www11.ocn.ne.jp/~nara\\_pt/index.html](http://www11.ocn.ne.jp/~nara_pt/index.html)



◆ 目 次 ◆

巻頭言	2
専門領域委員会 健康増進・疾病予防・障害予防勉強会より	3
奈良県理学療法士会 平成23年度 新年会に参加して	4
「PT・OT・ST合同ボウリング大会」って…	5
平成24年度 畿央大学運動器リハビリテーションセミナーのご案内	6
平成23年度第7回定例理事会議事録	7
平成23年度第8回定例理事会議事録	8
平成23年度第9回定例理事会議事録	9
賛助会員一覧・会員数・施設数動向	11

## 巻頭言



会長 尾崎 文彦

平成24年度がスタートしました。

色々な制度が変わり、対応に追われているのではないのでしょうか？

数年前から危惧されていましたが、診療報酬・介護報酬の同時改定がなされましたが、予想されていた程の大改定にならずに済みました（この原稿を書いている時点）。

また、職場や所属を異動したり、新人さんの入職など、身近な環境の変化によって、皆さんも新たな気持ちで働かれていると思います。

本会も公益社団法人への移行申請に向けて、最終段階を迎えております。再度、会員の皆さんに自覚していただきたい事は、本会の使命が「理学療法を通じて（手段として）、県民の皆さんへの医療、福祉、保健などの領域での貢献」である事です。本会事業の学会や各種研修会・勉強会等も単に会員の皆さんの知識・技術の向上が目的ではありません。その事が県民の皆さんの生活にどれだけ貢献できるかが重要なのです。くどいようですが、決して会員向けサービス団体ではない事だけは自覚しておいてください。

「自覚」といえば…

第52回近畿理学療法士学術大会を11月11日（日）に奈良県文化会館で開催します。テーマは「理学療法士の自覚～期待に応えられる知識と技術と人間性～」です。基調講演、シンポジウム、教育講演、教育セミナー、一般演題を企画中です。我々理学療法士は、知識だけでも、技術だけでも、人間性だけでも、成り立ちません。その上、それぞれに関しても「これで十分」と言うものもありません。理学療法士を続ける限り理学療法に悩み続けなくてはなりません。それこそが理学療法士の自覚だと考えています。今回は担当士会として近畿の仲間たちをお迎えする立場です。皆さんのご協力を心からお願いいたします。

「お願い」といえば…

役員一同は常日頃から、会員の皆さん一人一人のご意見・ご要望を頂きたいと考えております。是非とも第19回定期総会（平成24年5月19日開催）に出席していただき、本会の発展のために、ご発言をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、昨年3月11日の東日本大震災から1年が過ぎました。一部では復興が進んでいるようですが、まだまだ全く進んでない地域も多くあります。また原発事故の影響で先の見えないままの地域もあります。心身ともに限界状態で生活されている被災者の方も多くおられます。心からお見舞い申し上げるとともに、本会としてもできる限りの支援は継続していこうと考えます。皆さんもそれぞれが出来る範囲で支援活動を継続していただける事を祈念いたします。引き続き「絆」を大切にしていきたいと考えます。

## 専門領域委員会 健康増進・疾病予防・障害予防勉強会より

去る2月26日（日）午後、畿央大学において第1回健康増進・疾病予防・障害予防勉強会を開催いたしました。県外の理学療法士や看護師、保健師の方なども含めて28名の方にご参加いただきました。はじめに本勉強会代表の瓜谷が当勉強会の趣旨や今後の活動の展望と「健康増進における運動器理学療法」というテーマで腰痛教室や膝痛教室に関する国内外の研究や実践報告について紹介させていただきました。また市立伊丹病院の永嶋道浩先生をお招きして「病院における健康増進・疾病予防理学療法」というテーマでご講義いただきました。永嶋先生にはご自身が勤務先で関わっておられる特定保健指導の実際についてご紹介いただき、また今後、健康増進・疾病予防分野で理学療法士が関わっていくにあたっての現状と課題についてお話しいただきました。最後はグループに分かれて体組成計、骨密度計、血管機能検査（CAVI）、足趾握力計の使用体験を行いました。



平成24年度からは勉強会だけでなく、フィールドでの保育園児・幼稚園児や特定健診対象者、その他地域住民に対する体力測定や保健指導など実践的な活動も行う予定です。またさらに学会発表や論文発表にも取り組んでいきたいと思っております。県士会所属の理学療法士の先生方のご参加を心よりお待ちしております。関心を持たれた方は是非下記までご一報ください。健康増進分野での活動経験がない方も、見学希望の方も大歓迎です！

連絡先：畿央大学健康科学部理学療法学科 瓜谷大輔  
e-mail: d.uritani@kio.ac.jp

## 奈良県理学療法士会 平成23年度 新年会に参加して

秋津鴻池病院 理学療法士 和合弘貴

平成24年1月20日、近鉄奈良駅近くの居酒屋「つのふり」にて奈良県理学療法士協会の新年会がありました。奈良県士会の先輩PTの方々、そして新人PTの方々と交流を深めるべく仕事終わりに急いで電車に乗り意気揚々と「つのふり」に向かいました。しかし、現実には厳しいもので新人PTは私の所属する病院を除き、2名の参加という少し寂しい幕開けとなりましたが、その分先輩PTの方々と話ができて有意義な時間が過ごせました。ご飯も、刺身に揚げ物、鍋と、どれもとてもおいしく大満足でした。最初に石橋先生からの挨拶でもあったように、今年も奈良県士会の公益法人化と近畿学会の開催という2大イベントがあるということで、一致団結して頑張らなければいけないと新人ながら思った次第です。後半は席も自由に移動し新人PTの先生方と和やかな雰囲気の中交流を深めることができました。最後には、記念撮影を行い名残惜しい雰囲気の中終了しました。その後、門脇先生一行は夜の街へと消えていかれました。この度は、とても楽しい新年会を開いていただきありがとうございました。



## 「PT・OT・ST合同ボウリング大会」って…

西の京病院 理学療法士 松村明子

2月3日節分の日に、富士ボウルで行なわれたボウリング大会に行ってきました。

最近ではめっきりボウリングを行なわなくなり、また正月鈍りで硬くなっていた体に鞭打って参加をしたのですが、合同ボウリング大会ってすごいですね！！「棚から牡丹餅」なんですよ！！

女性は1ゲーム40もハンディもらえる上、景品も豪華！！毎年話題になっているゲーム本体などが景品にいらんでいるんですよ。で、景品の貰い方にも特徴があって、1位になった人は数多くの景品の中から好きなものを選ぶ権利が与えられるんですよ。なので、必ずしも目玉景品をGet出来るわけではなく、みんなからの注目を一身に浴びることが出来るんですよ。

で、その目玉景品の行方は…。なんと巡り巡って私の元にやってきたんですよ！＼(◎o◎)／！（なので私がこの感想記を書く破目になったんだと思うけど…。）あ、物は32型の「AQUOS」だったんです。ちょっとした手違いがあって、「しみチョコ」から化けました。嬉しいんだけど、どこに置こうか未だに検討中。でも必ず有効活用させていただきますね。ありがとうございます。皆さんも参加しなければ貰えないからね。来年は是非参加してみてください。

ちなみに今年の1位の方はお水1ダースだったようですよ。



## 平成24年度 畿央大学運動器リハビリテーションセミナーのご案内

### 【テーマ】

運動器リハビリテーションセミナー  
－基礎編－

### 【日時】

平成24年6月3日（日）

### 【内容】

運動器リハビリテーションの基礎となる解剖・生理・運動学を学ぶことから正常な運動器の構造と治療過程について学ぶ。全5講座で構成。

【定員】50名

【受講費】7,000円

### 【テーマ】

運動器リハビリテーションセミナー  
－応用編－

### 【日時】

平成24年8月5日（日）

### 【内容】

運動器リハビリテーションの基盤となる運動療法に応用するための歩行・姿勢・運動連鎖などのバイオメカニクスをもとに運動器の機能について学ぶ。全5講座で構成。

【定員】50名

【受講費】7,000円

### 【テーマ】

運動器リハビリテーションセミナー  
－臨床編－

### 【日時】

平成24年10月28日（日）

### 【内容】

運動器リハビリテーションを臨床導入するための根拠となる病態・病理をもとに、臨床で多く遭遇するOA、人工関節、骨折、腰痛、肩関節障害について学ぶ。全5講座で構成。

【定員】：50名

【受講費】：7,000円

### 【テーマ】

運動器リハビリテーションセミナー  
－実践編－

### 【日時】

平成25年1月26日（土）、27日（日）

### 【内容】

運動器研究の読解、実践、応用のための加速度計・動作分析器・筋力計について本学が所有する装置や機器を実際に使用し、自己の体験を通じて学ぶ。体験学習。

【定員】30名

【受講費】15,000円

### 【主催】

畿央大学（<http://www.kio.ac.jp/>）

### 【講師】

畿央大学 今北 英高（教授）

峯松 亮（教授）

高取 克彦（准教授）

福本 貴彦（准教授）

瓜谷 大輔（助教）他

### 【会場】

畿央大学（<http://www.kio.ac.jp/>）

### 【申込先】

申込の詳細は畿央大学ホームページをご覧ください。

### 【締切】

定員になり次第締め切りといたします。

# 平成23年度第7回定例理事会議事録

日時：平成23年11月19日（土） 15：10～17：25

場所：奈良県理学療法士会 事務所

出席者：理事 尾崎、増田、廣池、中村、中西

監事：北村、中俣

議事録署名人：増田、中西

委任状：石橋、佐藤、松村、西田、田平

書記：中野

- 議事：1. 会長行動報告  
2. 会員異動承認  
3. 近畿ブロック会議報告  
4. 各局・部・委員会報告  
5. その他

## 1. 会長行動報告（尾崎会長）

- 10/26 第52回近畿理学療法学会 第5回準備委員会  
11/2 県医療推進協議会 役員会  
/3 県介護福祉士会 一般社団法人発足記念式典  
/4 理学療法啓発部会  
/5 なら「介護の日」2011  
/7 調整会議  
/12 日本理学療法士協会 近畿ブロック委員会 第3回  
/12 日本理学療法士協会 近畿ブロック委員会 役員懇親会  
/13 第51回近畿理学療法学会 次期学術大会会長挨拶  
/13 山口和之全国後援会近畿ブロック各担当県幹事及び事務担当者 会議  
/18 中和ブロック症例検討会  
/19 定例理事会 第7回

## 2. 会員異動承認

平成23年10月16日から11月19日までの会員異動が理事全員に承認された。

## 3. 近畿ブロック会議報告（尾崎会長）

### (1) 会長・事務局長会議

- ・大阪の大工谷会長と和歌山の中前会長は所用のため欠席。滋賀士会長の司会にて進められた。法人移行に関して、情報交換があった。滋賀士会：公益法人化に向け8月に申請を出した。10月に審査会があり、一部クレームがつき再提出をし、1月の審査会を待っている状況である。

京都市会：昨年度、一般社団法人を取得。

兵庫士会：全国学会が終わった後に、一般社団法人に向けての申請書を出す。

和歌山士会：年内に公益か一般社団かを決めて、3月の総会にて決定する。

大阪士会：公益法人移行に向けて動く。年度内（4/1）の認定を目指している。

### (2) 学術局会議

- ・今回（第51回）の近畿学会で123演題中113演題が通り、10演題が落ちた。合否は点数にて決定した。
- ・京都市会は第53回の開催（平成25年11月3日）に向け、開催場所となる国際会議場を押さえた。

### (3) 社会局会議

- ・PT週間において、近畿で統一した新聞広告等を出したいという意見があった。
- ・台風12号に関する報告が和歌山士会からあった。
- ・PTの日が総務省で認定されていないことに対し、認定に向け協会にもっと申し入れをしていく必要があるという意見があった。

### (4) 全体会議

- ・新卒者の情報に関して、近畿の養成校に対して、卒業生の就職先だけでも提出してもらうよう要望書を出すことが決められた。
- ・地域包括ケアが京都では進んでいるとの報告があった。

## 4. 各局・部・委員会報告

### (1) 事務局（増田理事）

- ・財務部長に12/3に開催される包括会員管理システムの説明会への出席に関し、問い合わせをしている。財務部長が出席できない場合は、増田理事のみ出席する。

### (2) 第22回奈良学会準備委員会（尾崎会長）

- ・予算総額が101万円となり、例年の予算総額80万円と比べ20万円程度高い。  
⇒理事会として、他の研修会においてはきっちりとした金額で、なおかつ源泉徴収をして支払っているため、今回の講師謝礼金に対しても111,111円を100,000円へ、33,333円を30,000円へ予算変更してもらう。その他の予算案は変更を求めないが、節約できるところはないか検討してもらう。

### (3) 奈良マラソンメディカルサポート委員会（尾崎会長）

- ・11/20の第2回スポーツ理学療法勉強会、アスリートケア奈良勉強会の参加申込みは6名程度

と少ないが、奈良マラソン当日のスタッフに関しては15名のスタッフを決めている。

(4)財務部（北村監事）

・財務部よりMLにて来年度予算を12/15までに提出する依頼がある。

⇒12月に入ったらMLにて催促する必要がある。

## 5. その他

(1)受診時定額負担に反対する署名運動について（尾崎会長）

・本会の目標数は1,000名。

⇒理事会・症例検討会などで署名用紙を配り、協力を要請する。

(2)県民集会動員について（尾崎会長）

・11/30に県医師会館にて開催。本会の依頼数は

5名。

⇒MLにて動員を呼びかけ、協力を得る。

(3)山口衆議院議員全国後援会組織作りについて（尾崎会長）

・和歌山と北海道士会は組織作りができています。西田理事と相談し、組織作りを進めていく。

(4)ひかり事業団からの理学療法士の派遣依頼について（中村理事）

・保健師の訪問活動が始まって現状把握に努めている。PTやOT等に介入してもらいたいが、事務局としては検討中である。来年以降の方針も決まっていない。

以上

# 平成23年度第8回定例理事会議事録

日時：平成23年12月3日（土） 15：15～17：15

場所：奈良県理学療法士会 事務所

出席者：理事 尾崎、石橋、佐藤、松村、廣池、田平、中村、中西

監事：中俣

議事録署名人：松村、田平

委任状：増田、西田

書記：中野

議事：1. 会長行動報告

2. 会員異動承認

3. 各局・部・委員会報告

4. その他

## 1. 会長行動報告（尾崎会長）

11/20 奈良マラソン2011メディカルサポート勉強会

／24 北和ブロック症例検討会

／27 第19回公開講座

／27 研修会 第3回

／30 県医療推進協議会 県民集会

12/1 北和ブロック症例検討会

／3 定例理事会 第8回

## 2. 会員異動承認

平成23年11月20日から12月3日までの会員異動が理事全員に承認された。

## 3. 各局・部・委員会報告

(1)専門領域委員会（田平理事）

・吸引に関する講習会の受講料をどうするか。

⇒無料にする案もあったが、今回は無料にして多くの参加者を募る講習会ではない。5時間の講習で1日開催となり、吸引チューブや手袋などの費用もかかることを考慮し、受講費は2,000円とする。定員は40名とし、案内文に参加者多数の場合は選考ありとの文言を入れる。

(2)訪問リハビリテーション実務者研修会（佐藤理事）

・参加費を去年同様に1,000円（2日間）とし、参加人数は100名とする。各士会の参加が去年同様の割合となれば、負担金は5万円程度となる見込み。次回、1/27に打ち合わせを行う。

(3)奈良マラソンメディカルサポート委員会（尾崎会長）

・第6回定例理事会にて、県外の先生に対し、士会員同様に交通費は支給せずに日当的昼食費2,000円のみ支給することを決定したが、交通費も支給したほうがよいのではという意見もあり、理事会で協議された。

⇒昼食費・交通費に関して、以下の基本的認識が承認された。

1、対外的事業における、日当的昼食費は拘束時間と考えて、半日で1,000円、1日で2,000円。この場合は、公共交通機関相当実費交通費も支給する。

しかし、依頼先団体等から支給される場合は対象外とする（二重支給厳禁）。

2、士会内事業における、お弁当代的昼食費は昼食時間を挟む場合のみ支給。

講師と運営会員とで差をつけている場合



もあるので、金額は800円～1,500円程度。

3、上記1と2は事業で区別されている通り、同時支給はない。

⇒今回の「奈良マラソンメディカルサポート委員会」は1に該当すると承認された。

⇒第6回定例理事会議事録に記載した、「士会員同様に食事代2,000円のみを支給することが決められた。」という文を訂正し、日当の昼食費、1日で2,000円と公共交通機関相当実費交通費を支給する。

⇒今後も、判断が難しい場合は、理事会で協議して決定する。

・委員会の部員活動費に関して、上半期に発足の場合、一人当たり2,000円、下半期に発足の場合、一人当たり1,000円の活動費を支給することが決められた。

⇒今回も「奈良マラソンメディカルサポート委員会」の正式委員を確認の上、支給する。

(4)広報局（松村理事）

・ニュースの巻頭言の担当に関して、以下のよう

に決められた。  
平成24年度1月発行分：田平理事、4月発行分：尾崎会長、7月発行分：中村理事、10月発行分：石橋理事、平成25年度1月発行分：増田理事。

#### 4. その他

(1)HPへの掲載依頼について（松村理事）

・基本的にはPT関連の依頼は承認している。士会の中からのHPへの掲載依頼に対しては、理事会を通さずに承認してもよいか。

⇒一個人の会員が手技を広める目的等で、HPへの掲載を依頼する場合は、理事会で検討が必要となる。よって、士会員であっても理事会を通して承認することとする。

(2)第52回近畿学術大会について（田平理事）

・山口衆議院議員ヘシンポジウムの講師の依頼をし、秘書よりスケジュール調整できると返事をもらっている。

(3)医療・介護保険同時改定影響度調査協力施設の推薦について（尾崎会長）

・医療保険施設に秋津鴻池病院、高の原中央病院、東大寺福祉療育病院、南和病院、済生会御所病院を推薦し、介護保険施設に鴻池荘、竹取の丘と残り3施設を介護保険部から推薦することが決められた。アンケートの内容次第で、施設変更も検討する。

以上

## 平成23年度第9回定例理事会議事録

日時：平成24年1月14日（土） 15：10～18：05

場所：奈良県理学療法士会 事務所

出席者：理事 尾崎、石橋、増田、佐藤、松村、西田、廣池、田平、中村

監事：北村、中俣

議事録署名人：佐藤、西田

委任状：中西

書記：中野

議事：1. 会長行動報告  
2. 会員異動承認  
3. 各局・部・委員会報告  
4. 包括的会員管理システムについて（報告）  
5. その他

### 1. 会長行動報告（尾崎会長）

12/4 介護保険部 公開シンポジウム  
／5 理学療法啓発部会  
／7 第52回近畿理学療法学術大会 第6回準備委員会  
／11 奈良マラソン

／27 県公益法人改革個別相談会

1/5 調整会議

／14 協会包括的会員管理システム対応会議

／14 定例理事会 第9回

### 2. 会員異動承認

平成23年12月4日から平成24年1月14日までの会員異動が理事全員に承認された。

### 3. 各局・部・委員会報告

(1)日本医療マネジメント学会（石橋理事）

・2/4（土）に日本医療マネジメント学会奈良支部の理事会と学術集会在開催され、本会から石橋理事が出席する。

### 4. 包括的会員管理システムについて（増田理事）

・12/3に協会の包括的会員管理システムの説明会があり、増田理事と財務部長が出席。会員管理、生涯学習管理、財務管理についてIT化を推進するための説明会であった。入会手続きや

異動、休会、退会などをWEBで行うようになる。会費徴収も協会で、一括して行うようになる。来年度の4/1から運用が開始される。

- ・生涯学習システムのポイント管理及び新プロの管理も協会のサーバー上で一元管理される予定。生涯学習の管理システムは、ICカードリーダーでの登録となる予定。詳しい情報は2月の生涯学習の管理システム説明会にて報告される。
- ・協会のサーバーを通じて情報を管理することになるので、個人情報に対しては、セキュリティを強固にする必要がある。協会からは、インターネットにつなげる管理専用のパソコンと専用回線(VPN)の準備が求められている。

⇒理想的には専用回線(VPN)を準備したいが、既存の回線でも大きな問題はないと思われる。パソコンに関しては、どの範囲の業務まで専用パソコンを使用するのか、まだ見通しが立たない。よって、機材の購入に関しては、生涯学習の管理システム説明会後に検討していく。機材を揃えるにあたり、協会からの15万円の補助では不足するため、備品購入積立金か予備費からの支出が必要となる。

⇒専用パソコン1台10万円前後で、3台か4台を購入するための予算執行が承認された。

## 5. その他

### (1)県公益法人改革個別相談会について(増田理事)

- ・定款、細則は軽微な修正で終了し、ほぼ完成という状態である。
- ・申請時期は7月予定であるが、今後は県総務課との事前打ち合わせ、指導が必要となる。7月までに総務課との打ち合わせ、個別指導を受け、修正を重ね、申請の運びとなる。少なくとも年度内には、一度県へ申請書類を提出するのが理想的である。
- ・公益事業の申請内容は、まだ修正が必要である。公益事業に関しては、会員に限定している事業では公益性は認められないという見解である。全ての事業をオープンに、不特定多数に向けて発信し、会員限定でない旨を記載する必要がある。オープンにした結果、会員理学療法士のみ参加となっても差し支えないとの見解。また、参加費に関しては、会員と会員外に差をつけてもかまわない。

⇒会員限定をなくし、必ずHPで広報する。会としては会員組織率を下げないように、会員へのメリットを検討していく。

- ・申請は23年度決算、24年度予算に基づいて行う。申請は24年7月頃、移行は25年4月1日を目指

す。

### (2)奈良高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会について(西田理事)

- ・2/4(土)に研修会が開催され、本会から西田理事が出席。

### (3)事業の広報・郵送について(増田理事)

- ・士会事業に関して、HPやニュースに掲載しても、会員は見えていないのではないかという意見が寄せられている。メルマガの活用を以前に考えたこともあったが、メルマガを継続して管理できる人材がいらない。

⇒メルマガを継続して管理してくれる人がいれば、有効な方法である。ニュースや紙媒体の案内分の送付を廃止することができ、郵送業務や経費を減らすことができる。

⇒メルマガ自身が広告媒体となるため、IDパスがもれることで、他の関係のない広告や迷惑メールが配信されるリスクが考えられる。

⇒メルマガのシステムについては、継続して審議していく。

### (4)期末監査について(北村・中俣監事)

- ・監査対象は理事とする。監事が行う監査は、各担当理事が各部の業務の執行状況を把握しているか、各担当理事は会議録の作成、保管等の確認をしているか等を確認する。

- ・今回から4月末の監査において、総会資料の完成成分を確認する。

- ・監査報告書には、空白期間なく監査が実施され、しかるべき報告がなされたことを記載して残す必要がある。

#### ・日程

会務監査：24年2月19日(日)拡大理事会終了後  
2月19日までの業務について

24年4月14日(土)第1回理事会後  
2月19日以降の業務について

財務監査：24年3月末

24年4月末

- ・平成24年度第1回定例理事会の日程が4/14に決められた。

### (5)スケジュール管理について(尾崎会長、増田理事)

- ・県立奈良病院へ入職予定の先生に、MLに入ってもらい、スケジュール管理専門員として動いてもらう予定である。freemlサイトでスケジュール管理するか、HP上にカレンダーを作成してスケジュール管理するかは今後、検討していく。

以上

## 賛助会員一覧

(株) 日本メディックス	564-0044	吹田市南金田町 2-12-18	06-6369-1201
(株) 富金原義肢製作所	571-0039	門真市速見町 2101	06-6909-6528
(有) カンサイ義肢	571-0048	門真市新橋町 29-1	06-6908-0911
(有) ウィンド	630-0211	生駒市桜ヶ丘 5-29	0743-75-3887
(株) 奈良義肢	630-8435	奈良市西九条 3-2-23	0742-62-7979
奈良ニッセイエデンの園	636-0071	北葛城郡河合町高塚台 1-8-1	0745-33-2222
(株) イカリトンボ、ケアホープ	636-0154	生駒郡斑鳩町竜田西 4-1-40	0745-75-2028
テクノブレース	636-0247	磯城郡田原本町阪手 13-7	07443-2-5893
(株) 川村義肢エイドセンター奈良	636-0343	磯城郡田原本町大字秦庄 432-15	07443-2-8891
ツザキ・ケア・ブレイス	636-0347	磯城郡田原本町新木 1-141	07443-3-3678
(株) 大床義肢	639-1045	大和郡山市小林町西 1-4-7	0743-56-8944
山一株式会社	550-0001	大阪市西区土佐堀 1-4-11 金島土佐堀ビル5階	06-6447-5924

## 会員数・施設数動向

平成24年3月26日現在

	施設数	会員数
病 院	62	575
診療所・医院	10	13
老健・特養・デイサービス	40	68
訪問看護ステーション	11	22
市 町 村	2	2
P T 養成校	4	30
自 宅 会 員	・ ・ ・ ・ ・	71
総 施 設 数	※ 129 施設	
総 会 員 数		781 名

※ 施設数には自宅会員を含んでいません。

## 生駒市承認：地域密着型小規模多機能事業所オープン!! 訪問&リハセンター：理学療法士・作業療法士募集

“急性期から在宅へ”コンセプトは『Re:日常』在宅リハと施設リハの連携・融合を目指して  
4月1日「リハビリ特化」地域密着型小規模多機能事業所【いこいの家 26】を開設しました

在宅に興味はあるが怖くて踏み切れない人も、志があれば大丈夫です。コミュニケーションや  
リスク管理が出来るまではリハセンターで経験を積んで、自信が出来てから在宅へ進めます。

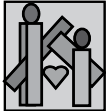
★各種保険完備、勤務応相談、給与当社規定による、能力加算有。お気軽にお問い合わせ下さい

いこいの家訪問看護ステーション 株式会社ライフケア創合研究所 担当：湯川

〒630-0243 奈良県生駒市俣口町814番地1 ハイネス生駒302号

TEL：0743-70-8300 e-mail：ikoi@kcn.jp http://lifecarejp.com/

施設と地域をつなごう！ならリハビリテーションネットワークメンバー募集中



## 訪問看護ステーション スタッフ募集

熱いステージが、ここにある。

平成24年度介護保険制度改正により、大幅にスタッフを増員します！

大阪市内トップレベルの実績を誇る訪問看護ステーションで、生活に密着したサービスを行うことなどに魅力を感じるセラピストの方。  
是非弊社で技能を活かして下さい。貴方のご応募を、お待ちしております。

雇用形態：非常勤(パート)	待 偶：訪問1件あたり	勤務時間：月～土 8:30～17:30
採用人数：10名	20分 1,300円／40分 3,400円／60分 4,600円	※祝日勤務あり(応相談)
業務内容：訪問看護ステーションからの訪問リハビリ	※1日に4～5件を訪問(基本1件60分)	その他：制服貸与
就業場所：浪速区	※交通費込み	必要資格：理学療法士 / 作業療法士 / 言語聴覚士
訪問地域：大阪市内	※週3日以上勤務の場合は別途条件となります。	普通自動車免許

<応募方法> 電話連絡の上、履歴書、資格証写しを郵送して下さい。常勤(正社員)も募集しております。採用について下記までお問い合わせ下さい。

URL：http://www.rehastage-c.com/ E-mail：info@rehastage-c.com

株式会社リハステージ 〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-7-3 ファミール松竹202 TEL 0120-663-727 FAX 06-6630-3348 担当：嶋津